

保護者等からの事業所評価の集計結果 (公表)

公表: 令和3年3月12日

事業所名: 児童発達支援事業所シャインスターキッズ 保護者等数(児童数) 18世帯 回収率 17世帯 割合 94.4%

|                  |    | チェック項目   | 評価 |               |     |       | ご意見  | ご意見を踏まえた対応  |
|------------------|----|--|----|---------------|-----|-------|--|---|
|                  |    |  | はい | どちらとも<br>いえない | いいえ | わからない |  |   |
| 環境・<br>体制整備      | 1  | 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか   | 12 | 5             | 0   | 0     | ・利用が10人程いる日は少し狭いように感じる。<br>・利用人数が多い時は多少狭いかも思いますが、目が届くので良いと思う。<br>・以前の要望が特に改善されていないと思う。                                       | ・室内におきましては、可能な限り十分なスペース確保に努めていきます。又、園庭や外部の公園等を利用しながらお子様が十分に体を動かせるように工夫してまいります。  |
|                  | 2  | 職員の配置数や専門性は適切であるか  | 13 | 3             | 1   | 0     | ・人数は十分だと思う。<br>・作業療法士、言語聴覚士等、専門職員がいるとありがたい。  | ・職員の数におきましては国の指定基準に沿って職員配置をしています。<br>・保育士資格を持っていない職員は、強度行動障害支援者養成研修の受講や事業所内研修を行っています。その他の専門職については、今後検討したいと思えます。               |
|                  | 3  | 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか  | 15 | 2             | 0   | 0     | ・バリアフリーではないが、段差が低いので良いと思う。   |   |
|                  | 4  | 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか   | 15 | 2             | 0   | 0     | ・園庭に絨毯のつまつき箇所があり、安全面の確認してほしい。  | ・絨毯やマットのめくれ等危険を感じるかもしれませんが、お子様方は喜んでジャンプをしたり、ハイハイで乗り越えたりしています。体の発達を促す為に凸凹を活用していきたいです。  |
| 適切な<br>支援の<br>提供 | 5  | 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか   | 16 | 1             | 0   | 0     | ・具体的な目標、支援計画が作成されている。<br>・子どもの特性等をしっかり理解したうえで個人に合わせた計画になっていると思う。   | ・お子様の様子を踏まえ、保護者の方としっかりと話しした上で支援計画を作成しています。今後もお子様と保護者のニーズを受け止め、支援計画を作成していきます。  |
|                  | 6  | 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか | 15 | 1             | 0   | 0     |  | ・児童発達支援計画は、相談支援事業所の方が児童発達支援ガイドラインに沿って立てた利用計画書をもとに具体的な支援目標や内容を立てます。保護者との面談を実施し、定期的に確認を行っています。                                  |
|                  | 7  | 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか   | 15 | 0             | 0   | 1     | ・計画に沿った支援が行われているのかフィードバックの機会が少ないため分からない。<br>・トイレや食事等「シャインスターで練習させます」と言ったこと責任を持ってほしい。途中経過をやっているのかも分からない、幼稚園や家庭でどうしたらよいか分からない。 | ・事業所内相談は月1回、家庭訪問は月2回行うことが出来ますので、ご要望がありましたら対応をしていきます。<br>・利用日の期間があくと家庭や園との連携が十分にできないことがあります、連絡帳や園の交換ノートを活用して密に報告をしていきます。       |
|                  | 8  | 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか   | 14 | 2             | 1   | 0     | ・毎日、外で遊ばせてもらいたい。<br>・クッキングやお出かけ等、子ども達の喜ぶ活動を増やしてほしい。  | ・お子様一人ひとりの課題に応じた活動内容を考えています。園外活動や園庭遊びなど同じ空間を共有しながらも個別の課題を実施しています。   |
|                  | 9  | 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか  | 14 | 2             | 1   | 0     | ・コロナ渦では出来ないと思う。  | ・事業所外のお子様と活動する機会は今の所設けておりません。機会があれば積極的に設けていこうと思います。   |
|                  | 10 | 運営規定、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか   | 16 | 1             | 0   | 0     |  | ・利用契約時に説明させて頂いています。又、いつでも閲覧できるように玄関に利用契約書、重要事項説明書を掲示しています。  |
|                  | 11 | 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明がなされたか  | 16 | 1             | 0   | 0     |  | ・児童発達支援計画(個別支援計画)の内容は(案)の状態です。内容を保護者の方に理解して頂けるよう、具体的に事例を用いたり、お子様の姿や反応を動画で見たりしながら説明を行います。ご意見を頂きながら作成し、(案)を消した状態で同意書に署名を頂いています。 |

|          |         |   |  |    |   |   |   |
|----------|---------|---|--|----|---|---|---|
| 保護者への説明等 | 12      | 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか   | 11   | 4  | 1 | 1 | ・障害特性を踏まえた対応や褒め方などを毎月の園だよりにて掲載しています。また、2か月に1回保護者対象に子育て学習会を行っています。コロナの感染状況を見ながら、今後も開催していきたいと思えます。  |
|          | 13      | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの健康や発達の状況、課題について共通理解ができているか                                | 15   | 1  | 0 | 1 | ・送迎時にお子様の状態をしっかり聞いて全職員で把握するようにしています。<br>・日頃の様子は、日々の連絡帳にてお伝えさせて頂いています。   |
|          | 14      | 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか  | 13   | 4  | 0 | 0 | ・日々の連絡帳にて助言や相談にお答えしています。また、ご要望があれば随時面談を行っています。  |
|          | 15      | 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか   | 13   | 3  | 0 | 1 | ・2ヶ月に1回くらいのペースで保護者の方が集まることのできる茶話会を実施しています。今後も保護者間の交流の場の計画をしていきます。   |
|          | 16      | 子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか | 14   | 2  | 0 | 1 | ・相談に対していつも寄り添い共感してくれる。<br>・苦情受付担当者や解決担当者第三者委員を設置しており、契約時にお知らせさせていただいております。マニュアルに基づき、適切に対応できるようにしています。   |
|          | 17      | 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか   | 16   | 1  | 0 | 0 | ・ラインでの連絡はとても便利写真や動画をは嬉しいし、安心できる。<br>・園だよりを作成し、各ご家庭に配布したり、玄関の掲示板を利用して情報伝達を行っています。  |
|          | 18      | 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか              | 17   | 0  | 0 | 0 | ・月に1回園だよりを発行し、日頃の活動について発信しています。<br>・自己評価に関しましては、HPへの掲示を行います。  |
|          | 19      | 個人情報の取り扱いに十分注意されているか  | 14   | 2  | 0 | 1 | ・事業所外の方に個人情報が漏れないように公共文書やHP等には載せていません。載せる場合は、許可を頂くようにしています。事業所の利用者の方にもご理解、ご協力をして頂きますよう努めていきます。  |
|          | 非常時等の対応 | 20  | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか。 | 12 | 3 | 0 | 2   |
| 21       |         | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか   | 13   | 2  | 0 | 2 | ・非常口から避難する訓練を行ったり、避難場所への誘導を行ったりと定期的に訓練を実施しています。今後も年間1回づつ震災と火災の避難訓練を計画していきます。  |
| 満足度      | 22      | 子どもは通所を楽しみにしているか  | 15   | 2  | 0 | 0 | ・園での活動は楽しんでいるが、苦手な友達がいる登園を嫌がる時がある。<br>・楽しんで通所しているが、たまに楽しくない、飽きたと言う。たまにクッキング等お楽しみ企画があるといい。<br>・どこへ行っても苦手な人と遭遇することはあると思います。その中で自分なりにどう乗り越えていくかを支援していきます。今後もお子様方が通所を楽しみにできるよう信頼関係や愛着形成を育み、明るい雰囲気や環境作りを努めていきます。 |
|          | 23      | 事業所の支援に満足しているか  | 16   | 1  | 0 | 0 | ・園、先生方はしっかりとサポートしてくれているので、保護者としてはとても満足している。<br>・給食について、食育も大事だが特におやつはもう少し子どもの喜ぶものを出してほしい。また、ぶどうをそのまま出すことに危険を感じるので安全性にも気を付けてほしい。<br>・満足して頂いているというお声を頂きありがとうございます。今後もお子様はもちろん、保護者の方々のサポートが出来る場でありたいと思っています。    |
|          | 24      | その他   |  |    |   |   | ・給食について、食育も大事だが特におやつはもう少し子どもの喜ぶものを出してほしい。<br>・送迎時、保護者の方にお子様を引き渡した後は責任を持って見守りをお願いします。また、先生と保護者が話している間はお子様を引き渡さないようにします。<br>・送迎時、駐車場の出入りでヒヤットする場面がある。先生と保護者が話している間に子どもが外へ走って行くこと等があり、改善すべき点だと思う。              |

○ この「保護者等からの事業所評価の集計結果(公表)」は、保護者等の、皆さまに「保護者向け児童発達支援評価表」により事業所の評価を行っていただき、その結果を集計したものです。

ご協力ありがとうございました。